

平成24年度 研究テーマ一覧

幼稚園	発達障がいのある幼児一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な支援を通して幼児が安定し、充実した幼稚園生活が送れるようになることを目指す
	発達障がいについて理解を深め、支援を要する幼児理解および指導や支援のありかたについて学ぶ
	幼児一人一人の実態を的確に把握し、育ちにつながる支援のあり方を探る
	発達障がいのある幼児一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な支援を行うための実践研究を行う
	個に応じた指導を行う
	支援を要する子どもの実態を把握し、個々に応じた支援のあり方を考える
	一人一人に沿った効果的な支援のための体制づくりとクラス経営
	個別の教育支援計画を作成し、実践していく中で、他児と共に育ちあう支援のあり方を考える
小学校	幼児の実態を把握して、適切な援助を行う
	支援を必要とする児童の支援方法の研究
	衝動性が高く、多動な児童への指導や支援の効果を検証する
	児童一人一人の教育的ニーズに応じて適切な教育支援を行う
	児童一人一人の発達課題を明確にし、ニーズに応じた個別支援のあり方を探る
	個性を尊重した一人一人の児童に応じた指導により、社会的自立に必要な能力を育成するとともに、クラスメートとの好ましい人間関係を育む
	一人一人の実態を的確に把握し、児童の可能性を伸ばす
	障がいのある児童が自らの可能性を伸ばし、自立を身に付けると共に、社会に参加していくために必要な知識や技能、態度を育てる
	障がいのとらえ方や障がい者理解を深めるとともに、「ちがいを認め合いながら、共に生きようとする態度を育てる—自分のもちあじを児童相互が感じあいながら、中学校とも連携して進路や将来を見据えた柔軟な個別の教育支援計画を作成し、それに向けた取り組みを進める—
	一人一人のニーズに応える支援の在り方を探る —どの児童もいきいきと活動できる学校をめざして—
	一人一人のニーズを的確に把握し、指導・支援の充実に向けて研究する
	共に学び、共に育ち、共に生きる力を育てるためのあり方を研究する
	児童一人一人の障がいの実態をつかみ、計画的な指導に努める
	一人一人のニーズを踏まえた指導を推進し、楽しい学校生活を送ることができるようにする
	児童一人一人の教育的ニーズに応じて、適切な教育的支援を行う
障がい者が将来、共に過ごしていける社会をめざした教育を行う。自分を認め、他者との違いを認めることによる共生教育を進める	
発達障がいのある児童への、よりよい指導、よりよい支援を求めて	
児童の実態把握から、個々の児童に応じた指導や支援の方法を考える	
中学校	発達に課題のある児童に焦点をあてた小中一貫した教育をめざして
	特別支援教育の深化充実により、全校生徒に人間尊重の教育を推進する
	障がいのある生徒の自立や社会参加に向けて、生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行う
高等学校	生徒の実態把握に基づく校内体制づくり